

# 一般財団法人 土佐幡多の会 第13回総会（交流会）

令和6年3月吉日 一般財団法人 土佐幡多の会 会長 中野正三

春たけなわの候、ふるさとでも首都圏でも新緑を愛でる季節となりました。皆様お元気でお過ごしのことと思います。

さて、この度「一般財団法人土佐幡多の会・第13回総会（交流会）」を下記の通り開催することとなりました。

四万十町を含めた幡多地域を応援くださる方々の輪を広げ交流を深めていきませんか。

本編では、世界的な写真家野町和嘉先生に講演をお願いしています。

また、イベントでは日本初の樋口真吉の講演を田ノ中星之介先生に披露してもらう予定です。

また、出席いただいた市町村には郷土の説明を頂きます。

ご多忙中とは思いますが皆様お誘いあわせの上、ご参加下さいますようお願い致します。

お知らせ、

土佐幡多の会にて

幡多の小中学生の

絵画デザインを

コットンバックに

印刷し販売します。

販売時期は7月頃です。



日時: 令和6年5月25日(土) 11:30~14:30

場所: 東武ホテルレバント東京 4階 錦の間

住所: 東京都墨田区錦糸1-2-2

電話: 03-5611-5511

会費: 男性¥10,000 女性¥8,000(当日徴収)

※30代: ¥5,000 20代: ¥3,000 20代未満: 無料

食事: フリードリンク付き全椅子席

申込締切 令和6年5月13日(月)

参加名簿は受付時に配布します。

## 写真家野町和嘉（高知県三原村出身）先生の講演『異境辺境の旅、半世紀の記録』

1946年高知県生まれ。杵島隆に師事した後、1971年にフリーの写真家となる。

1972年のサハラ砂漠への旅をきっかけとして、ナイル川、エチオピアなど、アフリカを広く取材する。

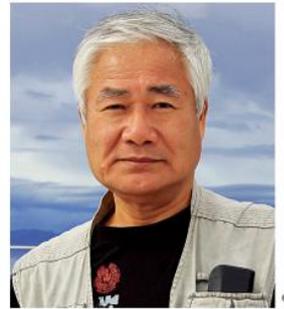
1980年代後半からは、過酷な風土を生き抜く人々の営みと信仰をテーマとして、舞台を中近東、アジアに移し、中国チベット等を取材。

サウジアラビア側からの依頼により、イスラーム教聖地メッカでの長期の撮影を行う。

2000年代以降は、アンデス、イラン、インド等を中心に取材。

2009年、紫綬褒章受章

2016年より世界遺産を多く取材。土門拳賞、芸術選奨文部大臣新人賞、日本写真協会国際賞など受賞。日本写真家協会前会長



## 田ノ中星之介先生による日本初樋口真吉の講演

芸名: 田ノ中星之助 (たのなか ほしのすけ)

1969年11月 神奈川県横浜市生まれ

1997年 8月 田辺一鶴に入門して「一会」

2000年10月 ニツ目昇進して「星之助」

2010年 4月 一鶴死去のため桃川鶴女門下へ

2014年 4月 「桃川鶴丸」で真打昇進

2018年10月 「田ノ中星之助」として独立



交通 JR総武線(錦糸町北口)・地下鉄半蔵門線はA3出口より徒歩3分

FAX 050-6868-2889

土佐幡多の会第13回総会（交流会）小谷昭仁 宛

或はoffice@kochi-hata.comにメール、又は郵送、ホームページ「土佐幡多の会」検索による申込みをお願い致します。

## 土佐幡多の会第13回総会（交流会） 出席申込書

### 本人記入欄

フリガナ	出身地
氏名 性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	年齢[40才未満は会費の 関係で記入] ( ) 才代
自宅住所 〒	
自宅TEL又は携帯	出身学校
職業又は勤務先 勤務先TEL	加入されている同窓会・同級会等の名称
勤務先住所 〒	
連絡先メールアドレス	

### 同伴者記入欄

フリガナ	出身地
氏名 性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	年齢[40才未満は会費の 関係で記入] ( ) 才代
自宅住所 〒	
自宅TEL又は携帯	出身学校
職業又は勤務先 勤務先TEL	加入されている同窓会・同級会等の名称
勤務先住所 〒	
連絡先メールアドレス	

### 通信欄

- (1) 出席の方は、この申込書に必要事項を記入の上、FAX又は郵送或はメール添付で送ってください
- (2) 申込期限は5月13日です。申込みが多い場合はお断りすることがあります。
- (3) 参加者名簿には住所、電話番号、メールアドレスは掲載しません。
- (4) 上記の情報は一般財団法人土佐幡多の会でのみに使用いたします。